

教育通信

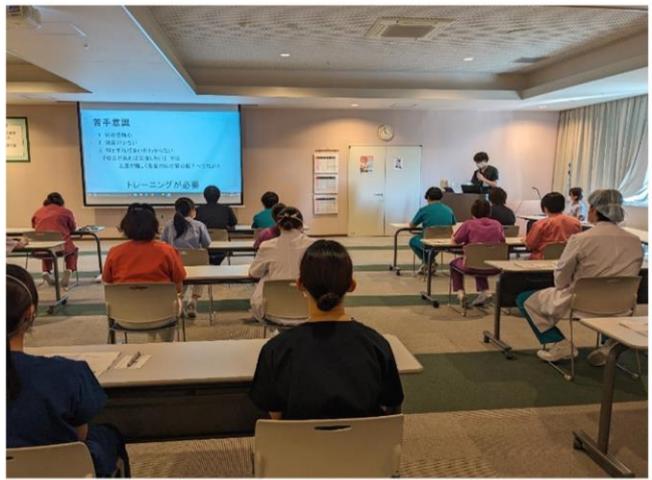
看護技術研修 急変時対応① + フィジカルアセスメント

内容

1. ルーカスの使用方法、設置場所・運搬方法を知る
2. 酸素の種類（カヌラ・マスク・リザーバマスク）を理解し、準備・接続方法を知る
3. 急変時のフィジカルアセスメントが理解できる
4. 急変時の報告のポイントを学ぶ

研修の様子

今年度4月入職の新人・中途看護職員を対象に、32名が受講しました。講義や実技演習を通じて、急変時のフィジカルアセスメントのポイント、報告方法、ルーカス、酸素の種類、接続について学びました。緊張感もちつつ、真剣に取り組んでおり、質疑応答も活発にみられていました。



編集後記

患者さんの急変時には、一刻も早い救命処置が求められます。患者さんの状態から必要な処置や対応を冷静に判断し、迅速に行動するためには、看護師として果たすべき役割を理解し、必要な知識や対応を常日頃から学習しておく事が重要です。どんな時でも患者さんに安心・安楽な看護や医療を提供できるよう、これからも力を合わせて頑張っていきたいと思います。

新人教育担当 4西 竹西 英理

